

令和元年度第3回月形町地域拠点施設整備等審議会 会議録

開催日時 令和元年10月15日（火）午後4時～6時15分
開催場所 月形町役場大会議室
出席委員 出席委員17名（内1名代理） 欠席委員3名（別紙出席者名簿のとおり）
事務局 企画振興課
五十嵐課長、藤原参事、竹内課長補佐

- 1 開会
- 2 会長挨拶

●会長

今回で3回目の会議となる。今日の審議はグループに分かれて行っていただく。

先月実施した、恵庭市、南幌町、浜頓別町、名寄市の視察研修結果について報告する。

本日は、施設整備のコンセプト、拠点施設の建設地、拠点施設の機能について、各グループで審議を行う。難しい判断となる案件なので、じっくりと協議願いたい。

先般、代替バスの協議会に委員として参加した。代替バスは来年の4月1日に運行開始する。そういった点からも来年の春までには、拠点施設の整備に関して方向性を決めていく。

- 3 議事

（1）視察研修の報告

会議資料に基づき事務局より説明。

（2）審議事項について

●事務局

本日の審議会については、グループごとに3点の議題についてそれぞれ協議する。

前回の町内現地視察において、審議会の進め方の一つとして小グループで協議する手法の提案があり、審議を活性化させるため、今回はグループ会議を実施することとした。今後もこうしたグループ会議を交えながら、全体会議で意見をまとめて答申する。

本日の会議で、すべてをまとめ上げるのは難しいと思われるが、各グループにおいて本日の審議状況を会議後半で発表することとする。

審議会については、当初は4回程度の会議の開催としたが、今後のまちづくりにも大きく関わってくる重要な課題でもあるため、慎重審議が必要との意見もあり、審議会スケジュールを若干変更し、年明け2月頃をめどに答申する予定で進める。

今後も、グループ協議の開催も必要となってくると思われるため、各グループ内で次回開催日程の調整も行っていただきたい。

【グループ審議】 16：30～17：45

【各グループ審議状況報告】 17：50～18：10

第4回審議会グループ会議結果報告

発言者 Aグループ 香西雅之 委員

Bグループ 廣野和男 委員

Cグループ 梅木悠太 委員

1 拠点施設整備のコンセプト

【Aグループ】

町外の人に月形町を知ってもらう（情報発信）場所とし、町民も気軽に立ち寄れる場所としたい。

【Bグループ】

安全・安心、町民が利用できる施設。町民が集まる場所。子供たちが時間をつぶせる場所。気軽に集まれる場所。

【Cグループ】

人が集まる場所とする。（町民同士の交流、出会いの場所）

町民が気軽にふらっと立ち寄れる場所とする。（おちつき、安心）

2 拠点施設整備の建設地

【Aグループ】

今後の施設の発展を考え、月形小学校グラウンドを使った施設整備が良い。

将来的な児童数の減少、施設の老朽化等を考慮し、月形中学校へ小学校を統合し、小学校校舎をバスターミナル、道の駅機能を備えた施設に再整備する。

【Bグループ】

月形小学校敷地が拠点施設整備にふさわしい場所である。（JR敷地活用も一部意見あり）

【Cグループ】

月形小学校グラウンドが適地である。（建設中における児童の安全面の確保が課題）

今後の、小学校、中学校の校舎の改築等の計画があるのならば、拠点施設の整備においても重要なポイントとなる。

バスターミナルの建設そのものは急ぐ必要はないのでは。5年くらいをめどに、小学校中学校の校舎整備等の課題も含め、あわせて拠点施設の整備の計画を進めても良いと考える。

児童の安全面を解決することが出来れば、道道と国道が交わる場所にある、月形小学校敷地が拠点施設にふさわしいと考える。

3 拠点施設の機能について

【Aグループ】

バスターミナル、待合所、トイレ、駐車場、カフェ、子供の遊び場など

【Bグループ】

小学校校舎を再利用することが出来れば、施設そのものがターミナル、待合所等として使用する。バスターミナル機能だけではなく、町内外の多くの人が集まり、利用される場

所として整備する。具体的な機能は次回会議で協議する。

【Cグループ】

人が集まる場所に必要なもの。前提として、交流スペースはオープンとして、個室（会議室等）なども「見える」づくりを基本とする。見える形にすることによって、利用者も安心感を得ることが出来る。

具体的な内容としては、子供の遊び場スペース、インフォメーション機能（レンタサイクル、タクシーの案内等）、勉強スペース、ワークスペース、カフェ、休憩所、居酒屋、病院、福祉施設、料理教室、防音部屋、W i F i 設備、塾（教室）等開設スペース、研修室、スポーツ機能など。

次回会議で、実際に月形町に必要な機能を整理する。

【閉会】

月形町地域拠点施設整備等審議会委員 会議出欠名簿

会議 第3回審議会

日時 令和元年10月15日(火)開催

場所 月形町役場大会議室

委員区分	所属等	氏名	審議会
条例第3条第2項の1号委員 ※町の区域内の公共的団体及び関係機関の会員又は職員	月形商工会青年部 副部長	香西 雅之	○
	月形商工会女性部 副部長	土井 町子	○
	月形町農業協同組合 専務理事	福井 誠	○
	月形町農業協同組合女性部 部長	中村 三賀子	×
	月形町社会福祉協議会 事務局主任	齋藤 貴子	○
	月形町老人クラブ連合会 会長	西山 雅俊	○
	月形観光協会 会長	廣野 和男	○
	月形町校長会 会長	矢原 雄平	○
	月形町PTA連合会	刈田 廣美	○
	月形町赤十字奉仕団 委員長	松山 俊子	○
	NPO法人 コミュニティワーク研究実践センター 事務員	熊倉 なみ	○
	市北行政区 理事	高島 康典	○
	月形刑務所 看守部長	本多 大輔	○
社会福祉法人 札幌会つきがた友朋の丘	鳥潟 慎太郎	○	
条例第3条第2項の2号委員 ※識見を有する者	月形町教育委員会	岸上 希央	○
	北海道科学大学 工学部 建築学科 教授	谷口 尚弘	×
	(公財)北海道観光振興機構 地域支援本部 地域観光部長	生川 幸伸	×
	(株)道銀地域総合研究所 地域戦略研究部 業務部長	北嶋 雅見 南部 玲	× (○代理)
条例第3条第2項の3号委員 ※公募による者	農業	山田 啓一	○
	会社員	梅木 悠太	○